いつも新しい流れがある　市川

かんたん解説

市川市の財政状況

［令和７年度決算版］

市川市 財政部 財政課





目 次

- はじめに ・・・P１
- 予算・決算の基礎知識 ・・・P２
- 令和７年度の決算は？ ・・・P３
- 歳入・歳出は増えているの？減っているの？ ・・・P３
- 収入にはどんなものがあるの？ ・・・P４
- 何のため、どんな用途に使ったの？ ・・・P５
- 具体的にどんな事業に使ったの？ ・・・P６
- 家計簿に置き換えて考えてみましょう ・・・P７
- 歳入はどのように変わってきているの？ ・・・P８
- 歳出はどのように変わってきているの？ ・・・P８
- 市の借金って、どうなっているの？ ・・・P９
- 市の貯金って、どうなっているの？ ・・・P10
- 財産と借金のバランスは？ ・・・P10
- 財政状況は良いの？悪いの？ ・・・P11
- おわりに ・・・P13



はじめに

市の予算書・決算書などは、一般的に聞き慣れない用語や数字を多く使用していますので、少しわかりづらい点もあると思います。

そこで、この『かんたん解説 市川市の財政状況』では、令和７年度決算に基づいて、皆さんが納めた税金や国・県からの補助金などが、どのように使われたのか、わかりやすく説明していきます。できるだけ身近な表現で簡潔に示していきますので、詳しい内容を知りたい方は、予算書・決算書等をご覧ください。

皆さまが、少しでも市の財政状況について理解を深めていただければ幸いです。





予算・決算の基礎知識

予算って何？

4月から翌年3月までの1年間の市の収入を見積もり、その範囲で、何のためにどのくらいのお金を使うか計画したものです。

予算はどうやって決めるの？

市長が「当初予算」の案を作成し、市議会に提出します。
市議会で予算の内容を審議してもらい、議決を受けて予算が成立します。
ただし、年度途中に、事業費の過不足や、新たな事業を行う必要が生じた場合は、当初予算を補正する「補正予算」の案を作成して市議会に提出し、議決を受けています。

予算を使った後は？

計画した年度中に予算を執行した後、実際に収入したお金と、実際に支出したお金の結果である**「決算」**をまとめます。市の会計管理者が作成した決算書について、監査委員による審査を経て、市長が市議会へ提出し、認定を受けることになります。

会計の考え方は？

市では、福祉・教育・道路整備・ごみ処理など、数多くの事業を行っています。
お金の出し入れを分かりやすくするため、特定の収入（国民健康保険税、下水道使用料など）がある事業は、帳簿を分けて管理しています。

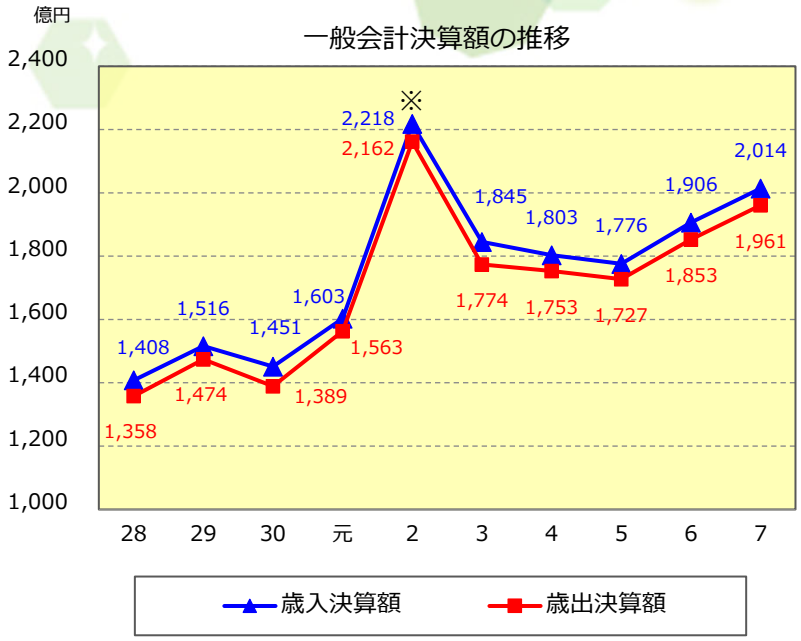
一般会計	特別会計	公営企業会計
市の基礎的な行政サービスを行うための会計です。	特定の目的のための会計で、市川市には、以下の３つがあります。（令和７年度末時点） ・国民健康保険特別会計 ・介護保険特別会計 ・後期高齢者医療特別会計	民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営する会計で、市川市には、下水道事業会計があります。（令和７年度末時点）

令和７年度の決算は？

それでは、令和７年度中に、どのくらいの収入と支出があったのか、決算の内容を見ていきましょう。
各会計の歳入・歳出決算額は、以下のとおりです。

一般会計		**歳入** 2,013億6千万円	**歳出** 1,961億1千万円
特別会計		**歳入** 821億円	**歳出** 818億4千万円
内訳	国民健康保険特別会計	391億2千万円	390億3千万円
	介護保険特別会計	355億5千万円	354億1千万円
	後期高齢者医療特別会計	74億3千万円	74億円
公営企業会計 下水道事業会計		**収入** 205億5千万円	**支出** 225億5千万円

歳入・歳出は増えているの？減っているの？

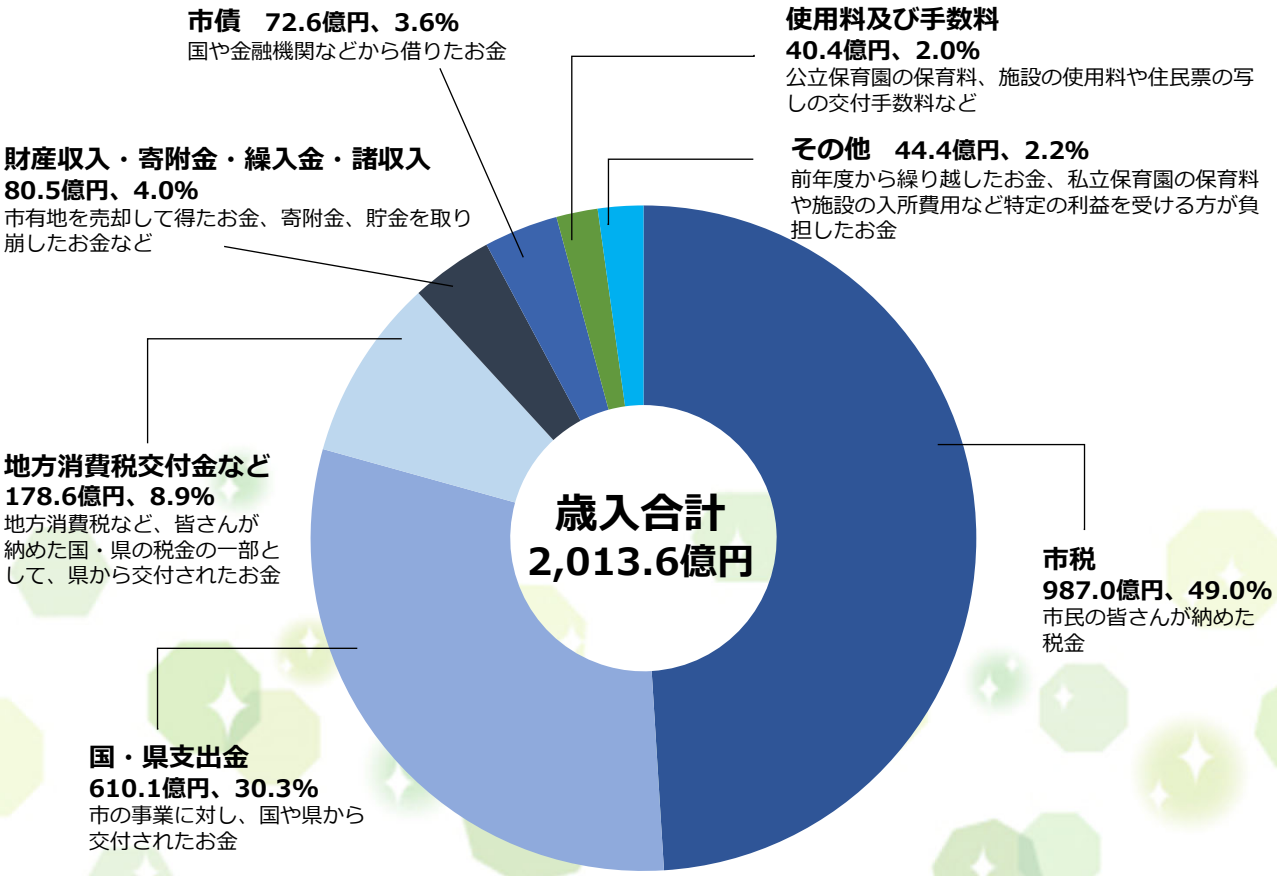


一般会計で見てみると、長期的には私立保育園運営費や障がい者支援費、生活保護費などにより増加傾向にあり、令和７年度においても、障害福祉サービスの利用件数の増や、物価や労務単価の上昇に伴う学校給食費の増などにより増加しています。

※ 令和2年度の決算額は、特別定額給付金事業の実施により増加したもの。

収入にはどんなものがあるの？

このページからは、**一般会計**を中心に見ていきます。
歳入には、市民の皆さんが納めた税金や、国や県から交付される補助金などがあります。



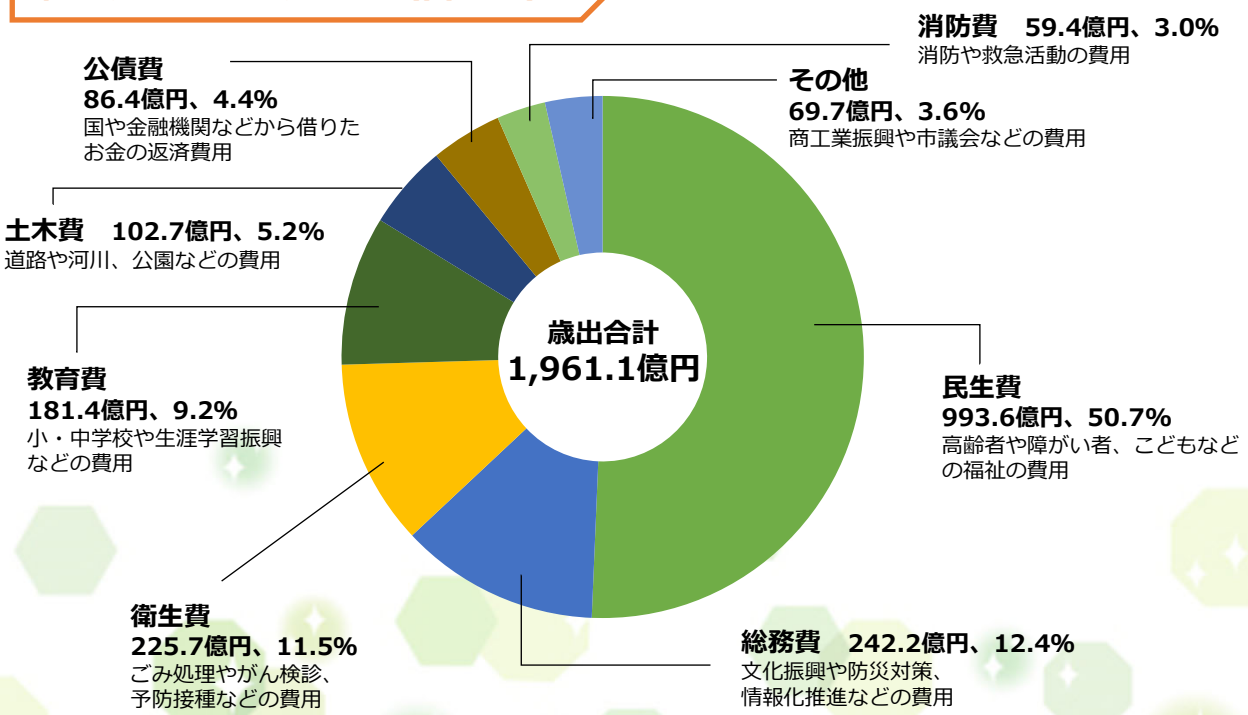
市税の内訳は？　合計 987.0億円

市民税	505.6億円	個人市民税	465.5億円	給与収入などに応じて納めていただく税
		法人市民税	40.1億円	市内に事業所がある法人に納めていただく税
固定資産税	351.0億円	土地や家などを持っている人や法人に納めていただく税		
都市計画税	78.7億円	市街化区域内に、土地や家を持っている人や法人に納めていただく税		
市たばこ税	29.5億円	たばこの卸売業者などから、市内の小売店などに売り渡されたたばこに対してかかる税		
事業所税	17.7億円	都市環境の整備・改善のために、事業所に納めていただく税		
軽自動車税	4.5億円	軽自動車などを持っている人や法人に納めていただく税		

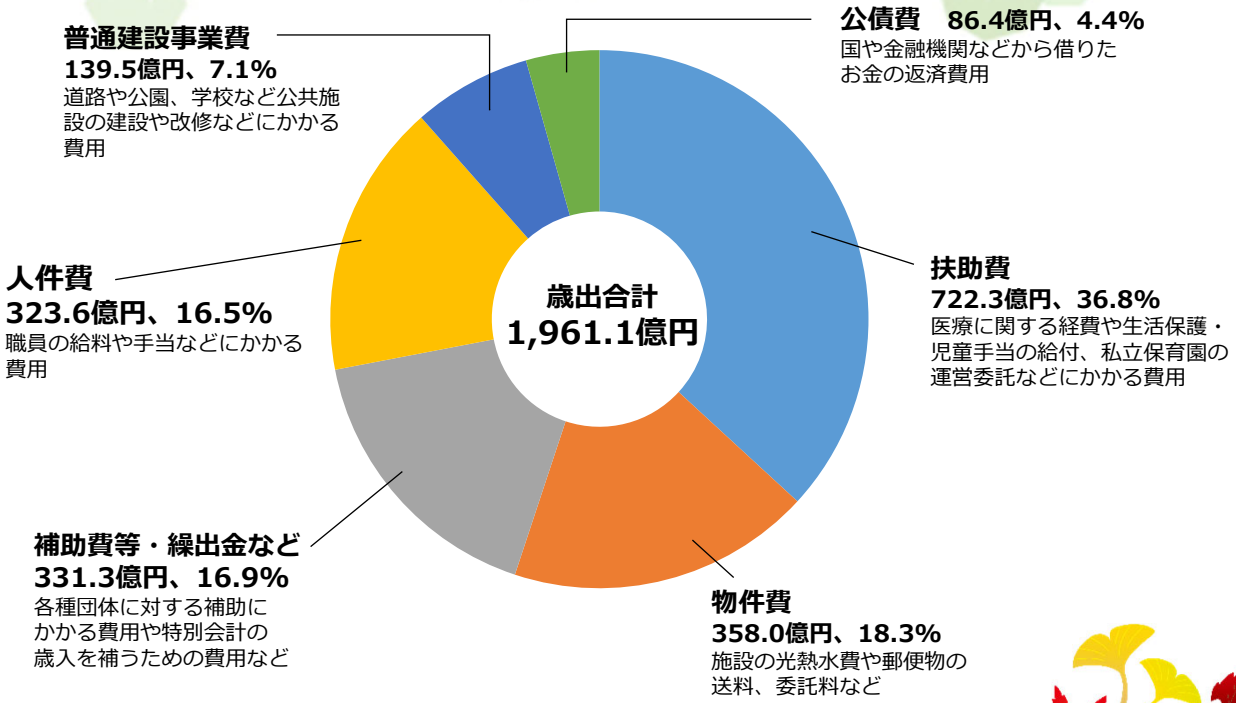
何のため、どんな用途に使ったの？

歳出については、何のために使ったか（目的別）、どのような用途に使ったか（性質別）に分けて、それぞれ見てみましょう。

何のために使ったの？（目的別）



どんな用途に使ったの？（性質別）



具体的にどんな事業に使ったの？

民生費

- ●保育園の運営　253億3千万円
- ●高齢者の外出機会の創出(チケット75)　4千万円
- ●新婚・子育て世帯の住宅への補助　4千万円

総務費

- ●行徳文化ホールＩ＆Ｉの改修　6億2千万円
- ●スポーツ施設の修繕・整備　4億6千万円
- ●脱炭素先行地域(妙典)での太陽光発電設備への補助など　3千万円
- ●災害用トイレカーの導入　3千万円
- ●永井荷風文学賞の主催　1千万円

衛生費

- ●斎場の建て替え　34億5千万円
- ●予防接種の実施　19億6千万円
- ●クリーンセンターの整備　2億2千万円



▲斎場建て替え後のイメージ

教育費

- ●学校給食の運営管理　44億8千万円
- ●小・中学校の改修　25億3千万円
- ●全国国府サミットの開催　3千万円

土木費

- ●道路・橋りょうの整備　9億円
- ●排水路の整備　1億4千万円
- ●本八幡駅北口駅前地区の市街地再開発　1億円



▲国府サミットの様子



▲市川南ポンプ場完成後のイメージ

その他

- ●公共下水道の整備　96億4千万円
- ●デジタル地域通貨ＩＣＨＩＣＯの推進　28億2千万円
- ●消防施設・消防車両の整備　3億6千万円
- ●公共施設における照明のＬＥＤ化　2億8千万円



家計簿に置き換えて考えてみましょう

数字が大きすぎて、なかなかイメージしにくいので、市民一人あたりで計算し、家計簿に置き換えて考えてみましょう。
（市の人口：50万204人：令和８年3月31日現在・住民基本台帳人口）

収　入

・給与（市税）	197,315円
・パート収入（使用料・負担金など）	11,883円
・親からの援助（国・県支出金・地方消費税交付金など）	157,689円
・ローン借入れ（市債）	14,514円
・貯金の取崩し（繰入金）	499円
・その他（諸収入など）	20,652円
合　計	**402,552円**

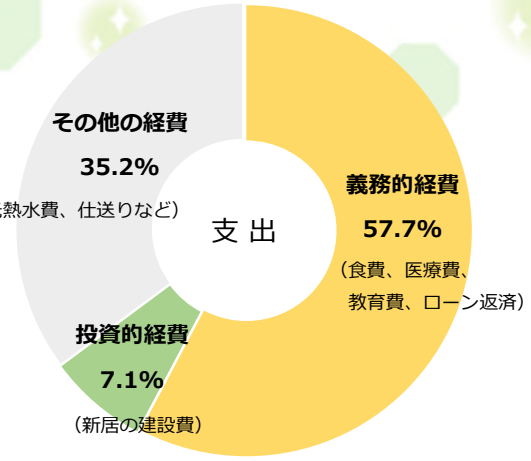
支　出

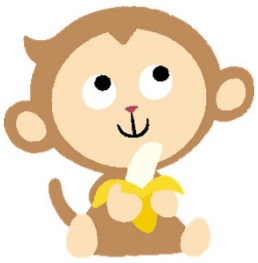
・食費（人件費）	64,685円
・医療費、教育費（扶助費）	144,407円
・光熱水費、通信費（物件費、補助費等）	95,953円
・ローン返済（公債費）	17,270円
・新居の建設費（普通建設事業費）	27,879円
・子どもへの仕送り（繰出金）	29,087円
・雑費（維持補修費など）	5,478円
・貯金（積立金）	7,292円
合　計	**392,051円**

食費（人件費）、医療費・教育費（扶助費）、ローン返済（公債費）の３つは、「義務的経費」と呼ばれています。

一般家庭でのエンゲル係数（家計における食費の占める割合）と似て、値が高い場合は家計にあまり余裕がないことを意味しています。

令和7年度の義務的経費の割合は、57.7%です。

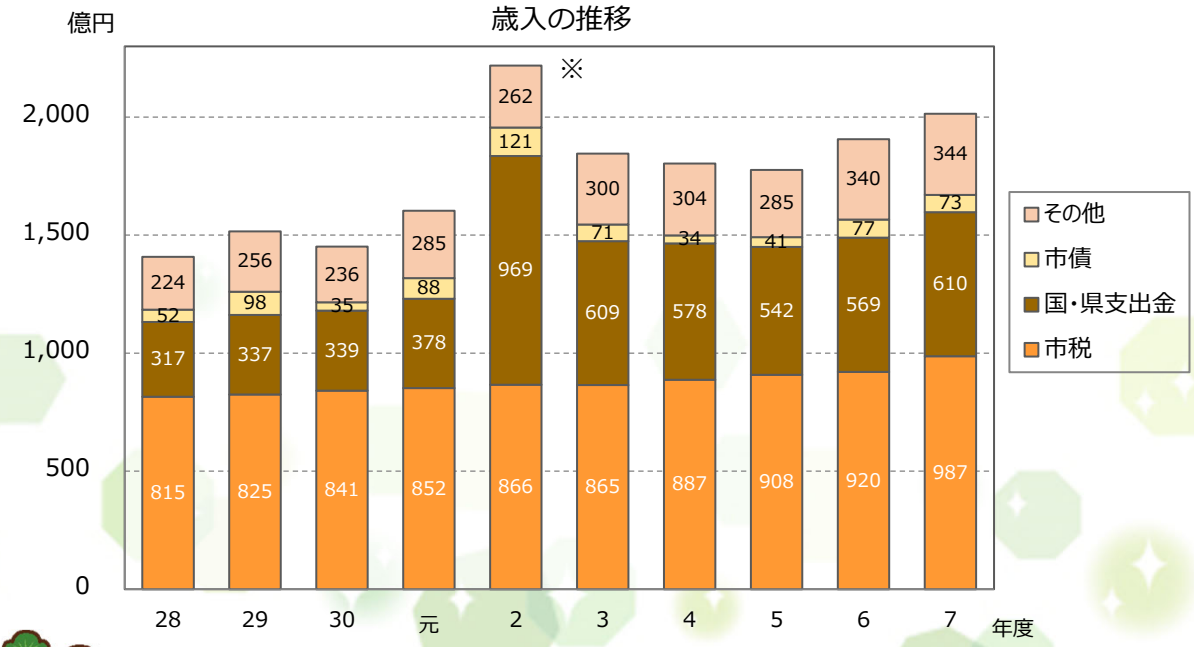




歳入はどのように変わってきているの？

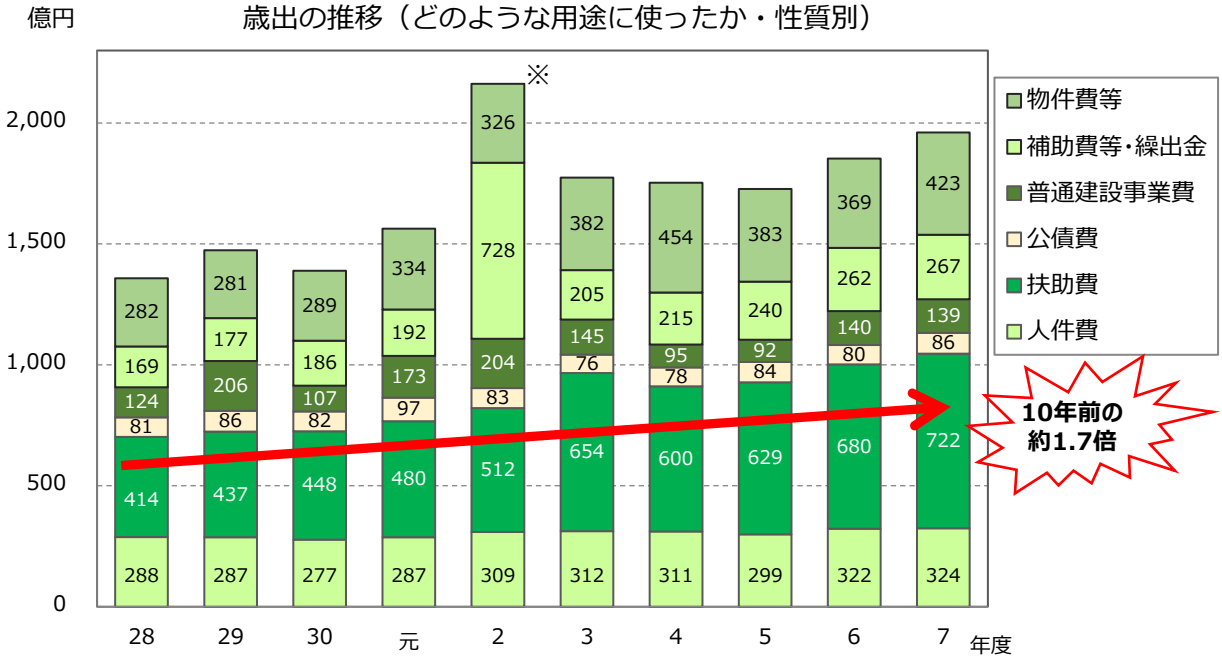
歳入の中心である市税収入の額は増加傾向にあります。令和7年度の主な増要因は、人口増加に伴う納税者数の増加や給与所得の伸びなどから個人市民税が増となったことが挙げられます。

歳入総額としても、国の事業の動向による国庫支出金の増減に伴い変動するところですが、10年間の推移では、概ね増加傾向にあります。



歳出はどのように変わってきているの？

歳出の性質別で見ると扶助費（生活保護・児童手当の給付、障がい者支援費、私立保育園の運営委託などにかかるお金）が10年前の約1.8倍に増加しています。これは、物価高騰等の臨時的な給付金を含んでおりますが、扶助費は増加傾向である一方、経費の削減が難しく、今後も増え続けることが見込まれています。



※ 歳入及び歳出の推移における、令和2年度の決算額は、特別定額給付金事業の実施により増加したもの。

市の借金って、どうなっているの？

市は、建設事業費を賄うため、市債を発行（借金）しています。

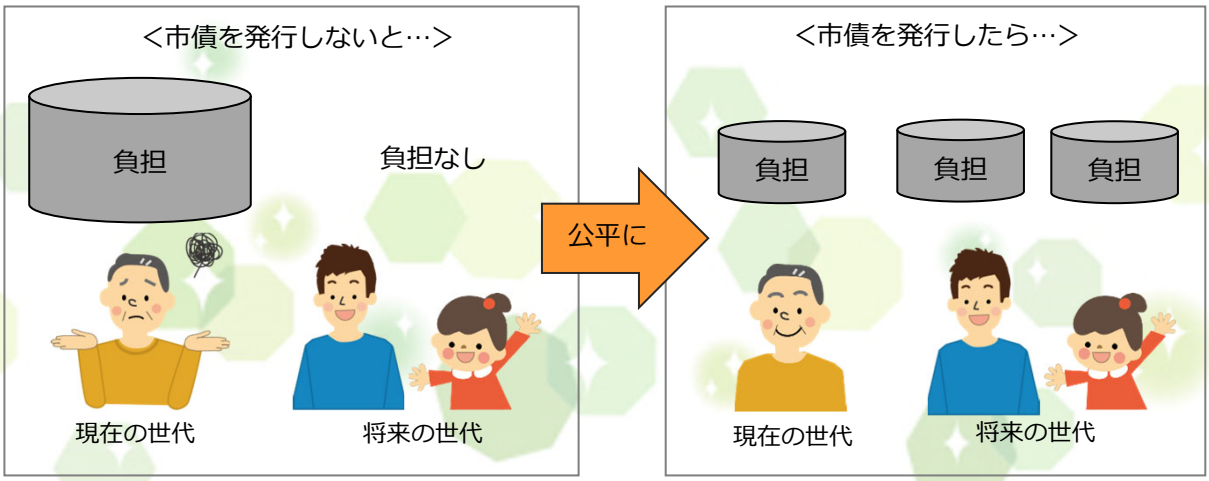
なぜ借金をしているの？

A．建設費用の支払いを平準化するためです。

例えば、災害復旧や大規模な建設事業を行うには、多額の費用が必要です。
その年度の収入だけで支払おうとすると、他の事業が出来なくなるなど、大きな影響が出てしまいます。そこで、市債を発行して、支払いを平準化しています。

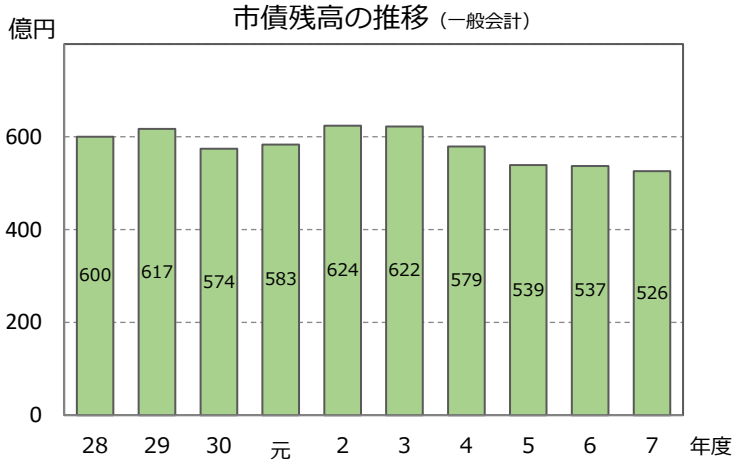
A．世代間の負担の公平性を確保するためです。

例えば、道路や公園、学校などは、長期間にわたり使用していくものです。
建設時の住民だけでなく、施設を使用する将来の世代も費用を分担して負担し、公平性を確保しています。



借金の返済状況は？

A． 新規発行（借金）よりも、償還（返済）額が上回ったことにより、市債残高は前年度より減少しました。



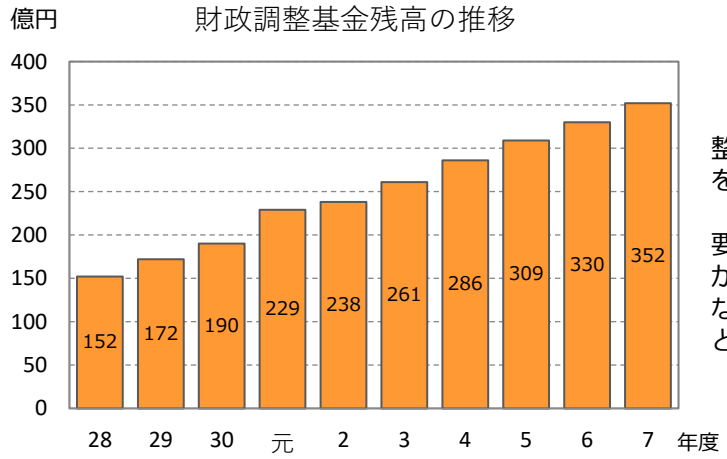
一人当たりの残高は？

A． 105,091円です。
10年前の28年度と比べると人口一人当たりの残高は、19,296円（約16%）減少しました。



市の貯金って、どうなっているの？

市は特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用するために、
貯金をしています。
これを「基金」と呼び、市川市には現在、18種類の基金があります。



18種類ある基金の中の一つ「財政調整基金」は、年度間の財源のバランスを調整するための基金です。
災害復旧のために緊急的な支出が必要になったり、経済事情の変動で歳入が不足した場合や、大規模事業の実施などにより、極端に多額の経費が必要となった場合などに活用しています。

財産と借金のバランスは？

一般の家庭と同じように、市も現金や土地、建物などの資産を持っています。
これを表した、市の貸借対照表（企業会計に準じた財務書類）を見てみましょう。
左側が今まで形成してきた「資産」で、右側がその資産を形成するための財源についての世代間負担の状況を表しています。

貸借対照表（令和８年3月末現在、連結会計ベース）※連結会計とは、全会計に関係団体を連結させたもの

資　産



約1兆2,003億円

負　債

これから返済しなければならないローンなど　**約2,057億円**

純　資　産

これまで市民の皆さんが負担し、既に支払いを済ませた正味の資産　**約9,946億円**

前年度と比べ、約83億円増となりました。

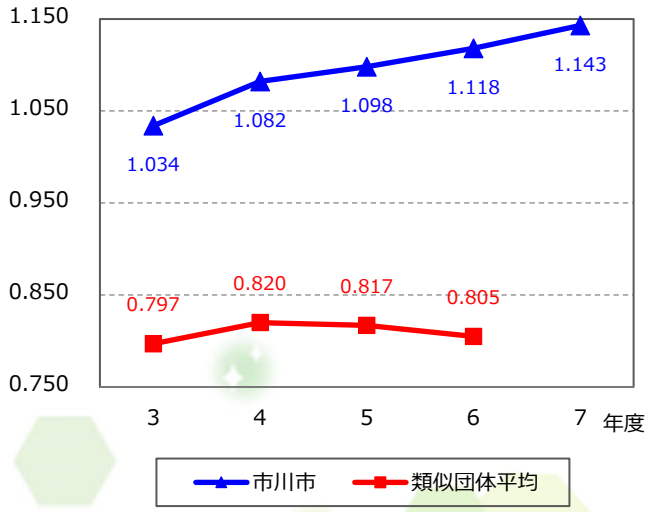
財政状況は良いの？悪いの？

類似団体との比較のため、市の財政状況を、財政指標と呼ばれる数値を使って家計に例えながら見てみましょう。

「類似団体」とは、総務省が人口と産業構造の２つの要素の組み合わせにより各団体を分類し、その結果、同類に分類された団体群のことです。

（１）財政力指数

※財政力指数は、通常3ヵ年平均値を用いますが、ここでは各年度の差異をよりはっきり示すため、単年度の値を用いています。

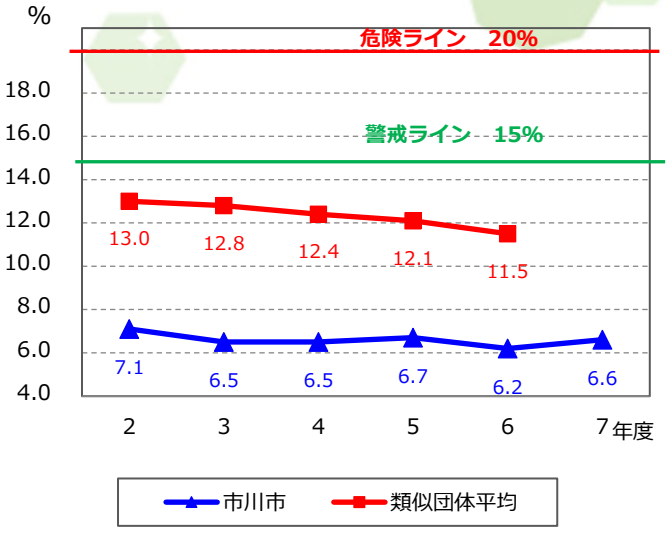


「財政力指数」とは・・・

$$\frac{\text{年収（給与等）}}{\text{一般家庭の標準的な年間支出（食費・教育費・借金返済等）}}$$

値が大きいほど、収入に余裕がある家庭と言えます。単年度の値が1を下回ると、収支の差額を親（国）から補てん（普通交付税）してもらうこととなります。
なお、令和7年度では、千葉県内で1を超える市町村（いわゆる不交付団体）は54団体中7団体です。

（２）公債費負担比率

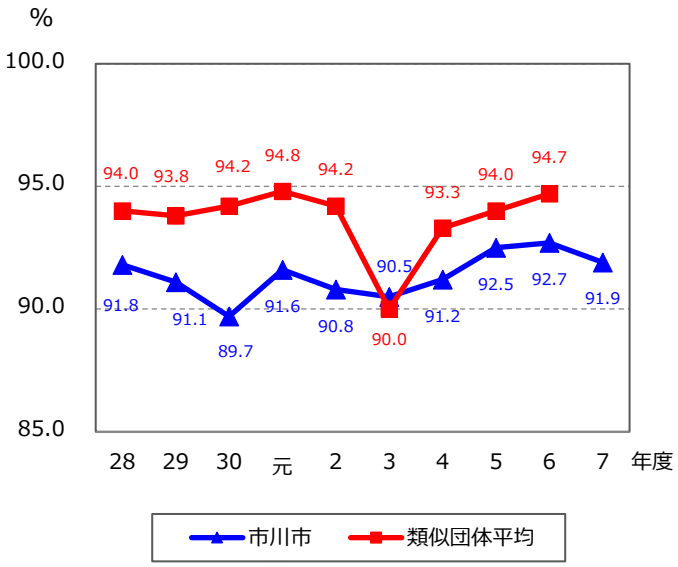


「公債費負担比率」とは・・・

$$\frac{\text{ローン返済額}}{\text{年収（給与等）}} \times 100\ (\%)$$

比率が高いほど、ローン返済に苦しんでいることになります。
本市の比率は、類似団体平均を大幅に下回っています。

（３）経常収支比率



「経常収支比率」とは・・・

毎年決まって支払わなければ
ならない生活費
（医療費・食費・ローン返済等）

―――――――― ×100（%）

毎年決まって入る
使い道が自由な収入
（給与・パート収入等）

比率が高いほど、自由に使えるお金が少なく、余裕がないことになります。
ここ数年は類似団体平均を下回っているものの、高い比率で推移しており、弾力性の低い状態となっています。

（４）健全化判断比率

健全化判断比率とは・・・

自治体の財政破綻の前兆を早期に把握し対策を立てることを目的に、平成19年に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が定められました。一般会計（自分の世帯）の状況だけでなく、特別会計など（影響を及ぼし合う子どもの世帯）を含めた状況を見るもので、次の４つの指標があります。

① 実質赤字比率　：　自分の世帯の年収に占める赤字の割合
② 連結実質赤字比率　：　自分の世帯の年収に占める赤字（子どもの世帯を含む）の割合
③ 実質公債費比率　：　自分の世帯の年収に占める借金返済額の割合
④ 将来負担比率　：　年収に対する借金などの負債総額の割合

	市川市（７年度決算）	イエローカード基準	レッドカード基準
①実質赤字比率	－（赤字なし）	11.25%	20%
②連結実質赤字比率	－（赤字なし）	16.25%	30%
③実質公債費比率	3.1%	25%	35%
④将来負担比率	－	350%	

市川市は、
いずれも健全な状態
と言えます。



おわりに

これまでお示ししてきたとおり、本市の歳入の中心である市税収入は概ね増加傾向にあり、安定的かつ自主的な自治体運営を行うことができている状況です。

しかしながら、将来的には、人口減少の影響により個人市民税の減収が懸念されること、また、今後も増加が見込まれる社会保障に関する経費のほか、老朽化が進む公共施設の更新など、様々な行政課題に対応するための経費の増加が見込まれています。

また、政府が6月に閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針2026」によると、我が国の経済に関しては、世界経済を取り巻く環境が大きく変動する中、企業所得は堅調に推移しており、所得の増加が消費や投資を生み出す循環が生まれつつあるとする一方で、中東情勢をはじめとした海外リスクの要因は引き続き存在し、少子化と人口減少といった国内の構造的な課題もあることから、成長型経済へ向けた更なる取り組みが必要であるとしている ことから、本市においても情勢の変化を的確に捉えて財政運営を行っていく必要があります。

これらの状況を踏まえて、クリーンセンターや斎場の建て替えなど目の前にある大きな行政課題の解消に向けた取組みを着実に進めつつ、市民の皆さまの生活に密着した身近なサービスを維持・向上していけるよう、実効性の高い事業の選択と効果的・効率的な予算配分を行い、将来にわたり持続可能な財政運営に努めてまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

令和８年10月　　市川市 財政部 財政課

